令和5年度「青少年の非行・被害防止全国強調月間」取組結果

市町・団体名	福井県	♪年の非行・被害防止: 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十 十		福井県防災安全部県民	安全課
最重点・重点課題	取組内容			備考	
<mark>最重点課題</mark> こどものいた ターネけるこ 月にもの犯罪 を 害等の防止	 ○大会実施 ①【県、県民会議】「福井県青少年育成研究大会」の開催 ・開催日:6月3日 開催場所:福井県生活学習館 出席者:県担当課、青少年育成福井県民会議、青少年育成関係者、大学生、高校生、中学生等 約120人 内容:グループワークテーマ 依存と夢と現実と ~これからの「生きづらさ」にどう手を差し伸べるか~ 				
	② ③ ④ ⑤ ② ⑤ ② ② ③ ④ ⑤ ⑤ ② ② ③ ④ ⑤ ② ② ② ④ ④ ⑤ ② ② ② ② ④ ④ ② ⑤ ② ② ② ②	情報等に、 情報等では、 情報では、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 に	」い、合 通教子よ配いム加等作 ・身連起 少し たせ、彼しをですが幼研 知育様る付てやすつ等 安盟因 年、 広イ 署 Si え N で を課が啓(〔)持るいの 全とす 課イ 報ネ) Si た)	園、特別支 を 作 を か 子 で 表	
	・ファースト 店内に設		(敦賀署) ージを		

広報を実施

- ⑥【敦賀市】啓発チラシ「夏休みのしおり」による広報
- ⑦【小浜市】青少年のスマートフォンの利用について啓発 (携帯電話のフィルタリング機能の利用、スマホルールの作成)
- ⑧【あわら市】青少年健全育チラシ「シグナル」の発行・配布
- ⑨【丹南】
 - ・青少年健全育成越前市民のつどいでの啓発活動

開催日:7月23日(日)

場 所:越前市内及び市民プラザたけふ 参加者:越前市内の青少年関係団体

内 容:市内主要箇所での広報啓発活動(午前)

講演の聴講(午後)

- ・各小・中学校生徒・保護者用に夏休みのしおりを作成 インターネットの利用時間を守ることなどを掲載
- ・啓発グッズの作成 クリアファイル、うちわ、ティッシュを制作 フィルタリングの促進、家庭でのルール作りを推奨
- ・啓発活動7月中、インターネットの危険性、いじめ相談等についてのパンフレットを啓発グッズと共に越前市生涯学習センターで配布

①【坂井市】

- ・のぼり旗設置による子ども達の犯罪被害防止等の啓発 設置場所 坂井市内各駅舎および施設のフェンス等
- ・大型量販店頭での街頭啓発 場所 坂井市内2筒所
- ・子どものネット利用における犯罪と被害防止及び保護者へのフィルタリング推奨のチラシ配布
- ①【永平寺町】生涯学習だより Seed にて、インターネット利用の啓発を実施
 - ・総務省「上手にネットと付き合おう!安心・安全なインターネット利用ガイド」を紹介し、家族でスマホのルールを話し合うきっかけとなるよう記事を掲載

①【美浜町】

- ・夏休みに向けての子どもの生活に関するチラシ「どの子もわが子 のように」を作成し全戸配布。町内全体に子どもへの注意事項を 周知(メディアコントロール等)
- ・「青少年のネット非行・被害対策情報」のチラシを各学校に配 布。その都度、学校側で生徒に配布し、校内放送でも周知し、注 意喚起
- (13)【高浜町】広報用チラシの掲示

〇会議・研修会等

- ①【県警】
 - ・福井市高等学校生徒指導連盟協議会(人身安全・少年課) 福井市内の高等学校の生徒指導部教員に対し、インターネット利用 に係る子供の被害防止、フィルタリングの必要性等に
 - ・青少年愛護センター補導員研修会(坂井署) 補導員(PTA・学校関係者)に対し SNS に起因する犯罪に関する講演 を実施

②【奥越】

・奥越青少年愛護センター運営委員会の実施 警察から、管内の補導状況、SNSによる犯罪等の報告を受ける

③【大野市】

- ・デジタル・シティズンシップ教育研修会開催
- ・中学校職員会議においてインターネット利用に係るトラブルや犯罪被 害防止について研修実施
- ④【あわら市】あわら市生徒指導主事連絡会の実施
- ⑤ 【丹南】
 - ・越前市青少年問題協議会の開催(主催越前市)

開催日:7月10日(月)

場 所:越前市生涯学習センター

出席者:市長、市議会議長、警察署長、小中高学校長、関係機関・団

体代表者等24名(南越支所長出席)

内 容:本年度の重点取組みを

「青少年をネットの被害から守る」取組み 「青少年を犯罪被害・児童虐待から守る」取組み

とした。

⑥【坂井市】

- ・坂井市青少年愛護センター運営委員会の開催 坂井市、警察、青少年関係者が出席し、青少年の現状からネット利 用による犯罪被害等の防止の意見交換等
- ・各小中連携生徒指導部会の開催 子どものネット利用問題等について警察関係者を交えて討議
- ・補導員のための研修会 警察関係者を講師に招き、街頭での声のかけ方及びネット利用での 犯罪被害等防止の為、補導員(各種団体、教員、保護者等)向けに開催
- ⑦【若狭町】青少年育成若狭町民会議総会

開催日: 7月26日 場所:パレア若狭(若狭町市場)

出席者: 教育長、青少年若狭町民会議運営委員、三方交番所長、

上中交番所長 各地区青少年育成関係者等 40人

内容: 講演 (テーマ:インターネット利用をめぐる子供の犯罪 被害の現状と被害防止対策について)

〇保護者・青少年向けの防犯教室等

- ①【県】年度初めに、各県立高等学校において情報モラル講演会を必ず1 年生を含め年1回実施するよう文書で依頼。複数の高校が夏季休業前の7月に、警察の協力を得て講演会を実施(高校教育課)
- ②【県警】学校等における防犯教室(人身安全・少年課、各警察署)
 - ・県内の小中高・支援学校おいて、インターネット利用に係る子供の 犯罪被害等の防止についての講話を実施(延べ 141 回、17,815 人の 生徒に実施)

③【福井市】

- 情報モラル講習会(児童生徒向け)小学校14校,23回 中学校6校,6回 実施
- ・情報モラル講習会(保護者・指導者向け) 小学校 2 校, 2 回、中学校区での指導者向け研修会 1 回実施

④【大野市】

- ・小学校におけるネットリテラシー懇談会開催
- ・小学生保護者への啓発チラシの配付
- ・地区委員会でインターネットの利用に関して保護者への注意喚起実施
- ・中学校において、NTTdocomo によるスマホ・ケータイ安全教室を実施 し情報技術の上手な活用とリスクについてリモートを使ってグループ ワークを実施

〇立入り・実態調査

- ①【県】フィルタリング利用状況調査
 - ・県内の携帯電話販売店に対し、青少年が使用者となるスマートフォン の契約時のフィルタリング利用状況を調査

重点課題 1 有害環境への 適切な対応

〇広報啓発

- ①【県】夏季休業中における生徒の指導について、県立学校へ文書で通知 (義務教育課、高校教育課) 【再掲】
- ②【県警】イベント会場での広報啓発(坂井署、敦賀署)
 - ・関係機関と共同で会場来客に対し有害環境浄化に関するチラシ等を配布
- ③【鯖江市】商業施設への呼びかけ運動の実施
 - ・青少年育成団体、警察、防犯団体合同で、市内のコンビニ、カラオケ店等を一斉に巡回
- 4 【勝山市】環境浄化活動
 - ・書籍・DVD販売店舗へ赴き、有害環境浄化に向けた広報啓発を実施
- ⑤【丹南】各小・中学校生徒・保護者用に夏休みのしおりを作成【再掲】
- ⑥【美浜町】夏フェスタ美浜(8/19)会場で青少年育成の啓発物品を街頭配布

〇会議 · 研修会等

- ①【県警】
 - ・青少年愛護センター補導員研修会(坂井署) 補導員(PTA・学校関係者)に対し有害環境浄化に関する講演を実施
 - ・敦賀地区防犯隊連合総会(敦賀署) 敦賀市、美浜町、若狭町の防犯隊担当者等に対し子供が被害となる 犯罪の現状について講演
 - ・商業施設等での巡回(各警察署) 商業施設、コンビニ、カラオケ店、ゲームセンター、パチンコ店等 における巡回・指導を実施
 - ・環境浄化一斉点検 関係機関と共同で青少年の環境浄化一斉点検出発式を行い、環境浄 化のための管内のパトロールを実施(福井南署、鯖江署、越前署)
- ②【福井県防犯協会】
 - ・7月中(13日敦賀市,27日福井市)、風俗営業所の管理者に対し、管理者講習を実施

年少者の立ち入り制限や、雇用など年少者を保護する項目について 教養を実施した。(風俗営業管理者講習は、通期で実施)

〇立入り・実態調査

- ①【県】全市町における有害環境調査を実施
 - ・各市町少年愛護センター員による有害図書等、カラオケ店、有害玩具 取扱店、携帯電話事業者への立入り調査を実施
- ②【県警】管内の風俗店に対する立ち入りを実施し、18 歳未満の来店がないかを調査するとともに、店舗に対して今後の協力を依頼(坂井署)
- ③【福井市】【敦賀市】【奥越】【丹南】【坂井市】

「白いポスト」による有害図書等の回収

- ・ 拾得や家族による家庭への持ち込み等による青少年の有害図書等の 閲覧を防ぐため、「白いポスト」を設置している
- ④【丹南】街頭補導活動、防犯パトロールの実施
 - ・補導委員による愛の一声活動、青色回転灯装備車による防犯パトロールを通し、管内の有害環境調査を実施
 - 各種祭礼等に伴う特別補導活動

⑤【永平寺町】夏期休業中の街頭補導に併せて町内有害環境の調査を実施

⑥【越前町】社会環境調査結果に基づく再調査必要性の確認

重点課題2 薬物乱用対策 の推進

〇広報啓発

- ①【県】夏季休業中における生徒の指導について、県立学校へ文書で通知 (高校教育課) 【再掲】
- ②【県】薬物乱用防止啓発パネルの展示(医薬食品・衛生課)
- ③【県】広報啓発資材の配布(医薬食品・衛生課)
- 4 【あわら市】ポスター掲示での広報活動
- ⑤【坂井市】チラシ及びリーフレット等による広報啓発
- ⑥【越前町】非行防止キャンペーン

〇会議・研修会等

- ①【県】養護教諭初任者研修・中堅研修・スキルアップ研修
 - ・警察と連携し、薬物乱用防止教育の大切さや必要性について講話 し、薬物乱用防止教育に取り組むよう指導(保健体育課)
- ②【大野市】校区運営委員会・PTA 地区委員会合同会議の実施
 - ・地区の危険箇所について共通理解を図るとともに、地区外での状況 について情報交換を実施
- ③【丹南】越前市青少年問題協議会の開催【再掲】

〇保護者・青少年向けの防犯教室等

- ①【県】薬物乱用防止教室の実施
 - ・小学校3校、中学校3校、高等学校1校、大学等2校(医薬食品・ 衛生課)
- ②【県警】学校等における防犯教室(人身安全・少年課、各警察署)
 - ・県内の小中高・支援学校おいて、薬物乱用防止についての講話を実施(延べ42回、7,769人の生徒に実施)
- ③【大野市】中学校に奥越健康福祉センターから講師を招致して、3年生 を対象に薬物乱用防止教室を実施

重点課題3

不良行為及び 初 発 型 非 行 (犯罪)等の 防止

〇広報啓発

- ①【県】夏季休業中における生徒の指導について、県立学校へ文書で通知 (義務教育課、高校教育課) 【再掲】
- 2 【県警】
 - ・初発型非行防止対策(各警察署) 駅や商業施設等の駐輪場に無施錠で駐輪されている自転車に対する 防犯診断を実施し非行を行わない環境作り
 - ・環境美化活動(大野署) 少年スポーツ少年団や関係機関と共同で、公園等の美化活動をつう じ、少年の規範意識を高めた
- ③【勝山市】環境浄化活動【再掲】
 - ・ドラッグストアやコンビニへの広報啓発
- ④【あわら市】青少年健全育チラシ「シグナル」の発行・配布【再掲】
- (5) 【丹南】のぼり旗を設置(今庄小学校、湯尾保育所)
- ⑥【坂井市】チラシ及びリーフレット等による広報啓発
- ⑦【南越前町】
 - ・のぼり旗設置による広報啓発 今庄小学校、湯尾保育所に設置
 - ・啓発グッズ配布による駅での広報啓発 JR 今庄駅で今庄地区補導委員、湯尾・今庄駐在所の警察官と啓発グッズを配布

⑧【美浜町】夏休みに向けての子どもの生活に関するチラシ「どの子もわが子のように」を作成し全戸配布、町内全体に子どもへの注意事項を周知(メディアコントロール等)【再掲】

〇会議・研修会等

- ①【丹南】
 - · 南越地区小 · 中学校生徒指導連絡会

開催日:7月4日(火)

場 所:越前市生涯学習センター

出席者:越前市、池田町、南越前町の小中学校生徒指導担当教諭33名 内容:少年の補導状況(警察)、いじめ、不登校(県義務教育課) の教養を受講、出席者間で意見交換

の叙食と文語、山川石间(息允)

- ・越前市青少年問題協議会の開催【再掲】
- ②【坂井市】
 - ・坂井市青少年愛護センター運営委員会の開催【再掲】
 - · 各小中学校連携生徒指導部会【再掲】
 - ・補導員のための研修会【再掲】
- ③【おおい町】
 - ・補導員研修会の開催 補導活動にあたっての方法や心構えなどについて研修

〇保護者・青少年向けの防犯教室等

- ①【県警】学校等における防犯教室(人身安全・少年課、各警察署)
 - ・県内の小中高・支援学校おいて、初発型非行等の防止についての講話を実施(延べ96回、11,037人の生徒に実施)

〇補導活動

- ①【県】【県警】【福井警察署】【福井市】【青少年育成福井県民会議】 「青少年の非行、犯罪被害防止のための県下一斉補導活動」出発式
 - 実施日:7月20日
 - · 実施場所:福井県庁前広場(福井市)
 - ・出発式を実施後、福井駅付近における一斉街頭補導を実施
 - · 一斉補導活動期間 7月20日~8月19日

②【県警】

- IR 福井駅周辺での補導活動を強化(人身安全・少年課、福井署)
- ・商業施設等における巡回・補導活動(各警察署)
- ・花火・夏祭り会場における補導活動(人身安全・少年課、福井署、 坂井署、越前署)
- ③ 市町の街頭補導活動
 - ・【全市町】一斉街頭補導(7月20日~8月19日) 延べ活動人数 約3,100名
 - その他特別補導

【福井市】鷹巣地区における海浜特別補導 (7/21~8/26)

【大野市】各地区の「PTA あすなろ委員」を中心に、地区ごとに挨拶 運動や地域巡回、「活き活き作戦」等を実施

【鯖江市】鯖江市防犯 7 団体合同パトロール (7/19) 市内防犯 7 団体の合同パトロール出発式を行い、犯罪防 止、非行防止パトロールを実施

【丹南】

・街頭補導活動、防犯パトロールの実施 補導委員による愛の一声活動、青色回転灯装備車による防犯 パトロールを実施

鯖江市では、児童生徒の夏季休暇中の防犯活動強化を目的

に、警察と各防犯団体の合同パトロールを実施(鯖江市、7月19日に防犯パトロール出発式を開催)

・ 夜間特別補導の実施

各種イベント (露店が出店する祭礼など) に多くの子どもが 集まることから、夜間における特別補導活動を実施

【越前町】越前町内コンビニ等の巡回パトロール

【美浜町】夏フェスタ美浜 (8/19) 会場で補導員による特別巡回補導 を実施

【おおい町】わんわんパトロール

犬の散歩時間を活用したパトロール活動

重点課題 4 再非行(犯罪) の防止

〇広報啓発

- ①【あわら市】青少年健全育チラシ「シグナル」の発行・配布【再掲】
- ②【坂井市】チラシ及びリーフレット等による広報啓発
- ③【越前町】社会を明るくする運動
- ④【高浜町】保護司会による町内巡回アナウンス、のぼり旗や看板を町内 各所に設置

〇会議 • 研修会等

- ①【県警】
 - ・生徒指導主事連絡協議会(人身安全・少年課) 教育委員会や教員、愛護センター等と情報共有を図り、再非行防 止、いじめ問題についての指導
 - ・青少年愛護センター補導員研修会(坂井署) 補導員(PTA・学校関係者)に対し非行少年及び補導の現状を説明 するとともに補導・指導について依頼
- ②【丹南】
 - ・南越地区小・中学校生徒指導連絡会【再掲】

○その他

- ①【県警】情報共有
 - ・福井県学校・警察連絡制度にもとづき、非行少年が通う学校に対し 今後の指導方法等を指導
- ②【丹南】
 - · 街頭補導活動【再掲】
 - · 祭礼特別補導活動【再掲】

〇青少年センター※1

青少年愛護センター

設置数 12施設

少年補導委員 人数 1,345名

主な活動(内容)

繁華街等の巡回補導、面接・ヤングテレホン等の相談事業 環境浄化事業

保護者・教職員・児童・生徒・地域住民を対象とした地域懇談会開催 意識啓発大会やパネル展示等の非行防止・健全育成啓発事業 善行青少年表彰(個人及び団体を顕彰)

重点課題5 動ないめ・暴力 行為等の問題 行動への対応

〇広報啓発

- ①【県】夏季休業中における生徒の指導について、県立学校へ文書で通知 (義務教育課、高校教育課) 【再掲】
- ②【県警】学校等における防犯教室(人身安全・少年課、各警察署)
 - ・県内の小中高・支援学校おいて、いじめ防止についての講話を実施

(延べ105回、12,658人の生徒に実施)

- ③【小浜市】「こども人権110番」の周知活動
 - ・市の広報誌による広報を実施
- 4【鯖江市】家庭教育啓発紙「はぐくみ」の発行
 - ・相談窓口を掲載した「はぐくみ」を発行し、市内の保育園、幼稚園、 小学校、中学校へ啓発紙を配付
- ⑤【丹南】クリアホルダーの配布
 - ・管内の小・中学校および高校等に、ヤングテレホン (相談電話) P R 用グッズを配布し、相談電話の周知を行った。
- ⑥【あわら市】青少年健全育チラシ「シグナル」の発行・配布【再掲】
- ⑦【坂井市】チラシ及びリーフレット等による広報啓発

〇会議 · 研修会等

- ①【丹南】
 - ・小中学校生徒指導連絡会の開催【再掲】
 - ・越前市青少年問題協議会の開催【再掲】
 - · 小·中学校生徒指導連絡会【再掲】
- ②【坂井市】
 - ・坂井市青少年愛護センター運営委員会の開催【再掲】
 - · 各小中学校連携生徒指導部会【再掲】
 - ・補導員のための研修会【再掲】

〇その他

- ①【福井市】
 - ・ヤングテレホン、メール、面接による相談受理
 - ・インターネット上のトラブルの早期発見と被害拡大防止を目的として、市内の児童・生徒を対象としたネットパトロールを実施 SNS 等の 投稿を検索・監視

※1 青少年センターの具体的な名称は、青少年センターのほか、少年補導センター、青少年育成センター、 青少年指導センター、青少年補導センター、青少年相談センター、少年センターなど、地域の実情や活動内 容に応じ様々。(こちらは項目に沿った記載をお願いします。)

- ※各区分に重複する取組内容については、【再掲】と標記
- ※特に、最重点課題については記載漏れがないように願います。
- ※各項目は必須ではありません。各自治体の実情に応じて推進した取組結果を記載してください。